

原子力災害における初動時の対応等に関する 住民アンケート調査について

1. 旧原子力安全・保安院

- (1) 調査期間：平成24年2月下旬～3月中旬
- (2) 調査対象：被災13市町村（※）の被災者500人
→各自治体からの紹介を踏まえ、市町村毎に数十名規模（別紙参照）で実施。
- (3) 調査方法：訪問面接によるアンケート調査（これ以外に、防災関係者53人に対するヒアリングを実施。内訳は、県関係者2人、市町村39人、医療関係6人、消防関係6人）。

（※）いわき市、田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、川内村、葛尾村、飯舘村

2. 国会東京電力福島原子力発電所事故調査委員会

- (1) 調査期間：平成24年3月中旬～4月中旬
- (2) 調査対象：被災12市町村（1. 調査対象からいわき市を除いた12市町村）の避難世帯 約2万1千世帯
(別紙参照)
- (3) 調査方法：調査票を無作為に送付（回収率は約50%）

3. その他

上記以外（政府事故調、民間事故調等）では、原発災害の初動対応に係る住民アンケートは行っていない。

各調査の自治体別アンケート実績

| | 旧原子力安全・保安院 (人) | 国会事故調 (世帯) |
|------|-------------------|------------|
| いわき市 | 48 | - |
| 田村市 | 31 | 300 |
| 南相馬市 | 41 | 1,640 |
| 川俣町 | 34 | 232 |
| 広野町 | 40 | 751 |
| 檜葉町 | 45 | 1,036 |
| 富岡町 | 33 | 1,381 |
| 大熊町 | 36 | 1,219 |
| 双葉町 | 39 | 1,004 |
| 浪江町 | 41 | 1,532 |
| 川内村 | 39 | 700 |
| 葛尾村 | 42 | 328 |
| 飯舘村 | 31 | 397 |
| 不明 | 0 | 113 |
| 合計 | 500 | 10,633 |